

師走の折、月日の経つのは早いもので、年の瀬も間近となって参りました。組合員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

又、ご来賓の方々には、公私共にお忙しい中ご臨席賜り、誠にありがとうございます。

11月10日、11日に行なわれました、「第24回小平市産業まつり」におきましては、小平市のご協力と関係機関をはじめ、運営委員、各支部、各種団体の皆様のご協力により、無事盛会の内に終了出来ました事を厚く御礼申し上げます。また、今年小平市制施行50周年の記念の年ということで、例年の催しに加え、小平市制50周年記念セレモニーや小平ご当地グルメコンテストなどの記念行事が行われ、今までにない多くの市民の皆様に来場をいただき、都市農業を充分PRすることができました。

さて、今年春先の暴風や雷雨、雹などの気象災害が続き、特に雹害は広い地域で確認されました。また、6月と9月には台風が通過し、スイートコーンなど露地野菜の倒伏被害やナシの落果などの被害が見られました。梅雨明け後は高温が秋まで続き、さらに夏場はほとんど雨がなく、シンクイムシの多発など農産物の生育に多大な影響がでた年でした。

この様な中、去年の出品点数を確保できるかと大変懸念をしておりましたが、野菜・果実・鶏卵で1,722点、植木類269点、花卉308点、切花30点、菊75点、果実品評会113点、合計で2,517点の出品を頂き、去年を大きく上回る実績を残す事ができました。出品を頂いた組合員の皆様に感謝を申し上げます。

今後も、出品点数に見合う会場の確保などの課題にも取り組み、この産業まつりが都市農業と市民との交流の場として、尚一層発展していきます様に、ご支援とご協力をお願い申し上げます。また、品評会において長時間に亘りご審査頂きました先生方に、重ねて御礼申し上げます。

本日はこれより農産物品評会の表彰式を行います。受賞されました皆様のご苦勞に対して敬意を表し、私のごあいさつとさせていただきます。

平成24年12月14日

小平市産業まつり農業祭部門運営委員会  
会長 加藤 政一